



2026年5月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年1月13日

上場会社名 株式会社コスマス薬品 上場取引所 東
コード番号 3349 URL <https://www.cosmospc.co.jp>
代表者（役職名） 代表取締役社長 （氏名） 横山 英昭
問合せ先責任者（役職名） 取締役経営企画部長 （氏名） 柴田 太 （TEL） 092-433-0660
半期報告書提出予定日 2026年1月14日 配当支払開始予定日 2026年2月12日
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有（記者及びアナリスト、機関投資家向け）
(百万円未満切捨て)

1. 2026年5月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年6月1日～2025年11月30日）

（1）連結経営成績（累計） (%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		EBITDA		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
2026年5月期中間期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年5月期中間期	537,175	6.2	31,481	4.6	20,676	1.6	21,934	0.7	14,648	1.5
(注) 包括利益 2026年5月期中間期 14,640百万円(-1.5%) 2025年5月期中間期 14,423百万円(-24.5%)										
	1株当たり 中間純利益		潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益							
2026年5月期中間期	円 銭		円 銭							
2026年5月期中間期	184.83		—							
2025年5月期中間期	182.05		—							

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2026年5月期中間期	百万円	百万円	%
2026年5月期中間期	542,744	269,131	49.6
2025年5月期	524,755	257,463	49.1

(参考) 自己資本 2026年5月期中間期 269,131百万円 2025年5月期 257,463百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2025年5月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年5月期	—	32.50	—	37.50	70.00
2026年5月期	—	37.50	—	—	75.00
2026年5月期(予想)				37.50	75.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年5月期の連結業績予想（2025年6月1日～2026年5月31日）

	売上高	営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
通期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社（社名） 、除外 一社（社名）

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年5月期中間期	80,001,600株	2025年5月期	80,001,600株
② 期末自己株式数	2026年5月期中間期	744,335株	2025年5月期	744,299株
③ 期中平均株式数（中間期）	2026年5月期中間期	79,257,269株	2025年5月期中間期	79,257,441株

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる場合があります。なお、業績予想に関する事項につきましては、添付資料2ページ「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1.	当中間決算に関する定性的情報	2
(1)	経営成績に関する説明	2
(2)	財政状態に関する説明	2
(3)	連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2.	中間連結財務諸表及び主な注記	3
(1)	中間連結貸借対照表	3
(2)	中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	5
	中間連結損益計算書	5
	中間連結包括利益計算書	6
(3)	中間連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4)	中間連結財務諸表に関する注記事項	8
	(継続企業の前提に関する注記)	8
	(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
	(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
	(セグメント情報等の注記)	8
3.	補足情報	9

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間連結会計期間（2025年6月1日～2025年11月30日）におけるわが国の経済は、様々な商品やサービスの価格上昇に対して労働者の賃金上昇が追いつかず、消費マインドが弱い状態が続いております。

このような状況だからこそ、当社グループは更なるローコストオペレーションを追求し、高品質な商品を可能な限り低価格で販売できるよう努力邁進してまいりました。また、出店政策につきましては、自社競合による一時的な収益性の低下も厭わず、次々と新規出店を行いました。同時に、新商勢圏への店舗網拡大を図ってまいりました。これにより、関東地区に7店舗、中部地区に10店舗、関西地区に5店舗、中国地区に1店舗、四国地区に4店、九州地区に6店舗、合計33店舗を新たに開設いたしました。また、スクラップ＆ビルト及び契約期間満了に伴い2店舗を閉鎖した結果、当中間連結会計期間末の店舗数は1,640店舗となりました。

以上の結果、当中間連結会計期間における業績は、売上高5,371億75百万円（前年同期比6.2%増）、営業利益206億76百万円（前年同期比1.6%増）、経常利益219億34百万円（前年同期比0.7%増）、親会社株主に帰属する中間純利益146億48百万円（前年同期比1.5%増）となりました。

なお、当社グループは事業区分が単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

当中間連結会計期間末における総資産は5,427億44百万円となり、前連結会計年度末に比べて179億88百万円増加いたしました。この主な要因は、現金及び預金が137億97百万円減少し、商品が74億38百万円、その他流動資産（未収入金等）が47億70百万円、有形固定資産が189億39百万円増加したこと等によるものであります。

負債合計は2,736億12百万円となり、前連結会計年度末に比べて63億20百万円増加いたしました。この主な要因は、長期借入金（1年内返済予定を含む。）が27億82百万円減少し、買掛金が92億31百万円増加したこと等によるものであります。

純資産は2,691億31百万円となり、前連結会計年度末に比べて116億68百万円増加いたしました。この主な要因は、親会社株主に帰属する中間純利益を計上したこと等により利益剰余金が116億76百万円増加したこと等によるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という）は、前連結会計年度末に比べて137億97百万円減少し、432億41百万円となりました。

当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況と、それらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果、獲得した資金は221億49百万円（前年同期比46.8%増）となりました。これは主に、税金等調整前中間純利益216億63百万円、減価償却費117億19百万円、仕入債務の増加92億31百万円等の増加要因、棚卸資産の増加74億70百万円、法人税等の支払額70億93百万円等の減少要因によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果、使用した資金は289億67百万円（前年同期比28.7%増）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出281億40百万円等によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果、使用した資金は69億79百万円（前年同期比21.4%増）となりました。これは、長期借入金の返済による支出30億82百万円、配当金の支払額29億71百万円、ファイナンス・リース債務の返済による支出12億25百万円等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年5月期の連結業績予想につきましては、2025年7月11日に公表した連結業績予想から変更はありません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年5月31日)	当中間連結会計期間 (2025年11月30日)
資産の部		
流动資産		
現金及び預金	57,038	43,241
売掛金	761	810
商品	92,031	99,469
貯蔵品	292	308
その他	15,497	20,268
流动資産合計	165,622	164,098
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	250,949	256,450
土地	53,238	60,496
その他（純額）	26,937	33,117
有形固定資産合計	331,125	350,064
無形固定資産	446	757
投資その他の資産		
敷金及び保証金	17,038	17,380
建設協力金	4,460	4,364
その他	6,062	6,078
投資その他の資産合計	27,561	27,823
固定資産合計	359,133	378,645
資産合計	524,755	542,744
負債の部		
流动負債		
買掛金	177,125	186,357
1年内返済予定の長期借入金	5,682	5,382
未払法人税等	8,060	7,987
店舗閉鎖損失引当金	52	141
その他	29,759	29,391
流动負債合計	220,680	229,258
固定負債		
长期借入金	37,202	34,719
退職給付に係る負債	1,953	2,081
資産除去債務	2,206	2,239
その他	5,249	5,313
固定負債合計	46,612	44,353
負債合計	267,292	273,612

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年5月31日)	当中間連結会計期間 (2025年11月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,178	4,178
資本剰余金	5,101	5,101
利益剰余金	248,309	259,986
自己株式	△227	△227
株主資本合計	257,362	269,038
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1	1
退職給付に係る調整累計額	99	91
その他の包括利益累計額合計	101	93
純資産合計	257,463	269,131
負債純資産合計	524,755	542,744

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年6月1日 至 2024年11月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年6月1日 至 2025年11月30日)
売上高	505,936	537,175
売上原価	399,862	424,293
売上総利益	106,074	112,882
販売費及び一般管理費	85,730	92,205
営業利益	20,344	20,676
営業外収益		
受取利息	22	46
受取手数料	705	449
不動産賃貸料	589	611
固定資産受贈益	259	243
その他	342	401
営業外収益合計	1,919	1,753
営業外費用		
支払利息	97	217
不動産賃貸原価	228	221
その他	159	56
営業外費用合計	486	495
経常利益	21,777	21,934
特別利益		
受取保険金	8	12
特別利益合計	8	12
特別損失		
固定資産除却損	277	143
災害による損失	37	16
店舗閉鎖損失	4	10
店舗閉鎖損失引当金繰入額	22	114
特別損失合計	342	284
税金等調整前中間純利益	21,443	21,663
法人税等	7,014	7,014
中間純利益	14,428	14,648
親会社株主に帰属する中間純利益	14,428	14,648

中間連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年6月1日 至 2024年11月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年6月1日 至 2025年11月30日)
中間純利益	14,428	14,648
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△0	0
退職給付に係る調整額	△5	△8
その他の包括利益合計	△5	△8
中間包括利益	14,423	14,640
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	14,423	14,640

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年6月1日 至 2024年11月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年6月1日 至 2025年11月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	21,443	21,663
減価償却費	10,586	11,719
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	98	115
店舗閉鎖損失引当金の増減額（△は減少）	22	114
受取利息及び受取配当金	△22	△47
支払利息	97	217
災害による損失	37	16
固定資産売却損益（△は益）	-	13
受取保険金	△8	△12
固定資産除却損	277	143
店舗閉鎖損失	4	10
売上債権の増減額（△は増加）	△45	△48
棚卸資産の増減額（△は増加）	△7,708	△7,470
仕入債務の増減額（△は減少）	△5,610	9,231
未収入金の増減額（△は増加）	△1,285	△4,738
その他	1,954	△1,442
小計	19,843	29,486
利息及び配当金の受取額	0	25
利息の支払額	△97	△218
法人税等の支払額	△4,823	△7,093
災害損失の支払額	△33	△119
保険金の受取額	49	64
補償金の受取額	149	4
営業活動によるキャッシュ・フロー	15,087	22,149
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△21,475	△28,140
有形固定資産の売却による収入	-	291
建設協力金の支払による支出	△301	△139
建設協力金の回収による収入	214	218
敷金及び保証金の差入による支出	△619	△539
敷金及び保証金の回収による収入	205	209
その他	△535	△866
投資活動によるキャッシュ・フロー	△22,511	△28,967
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	-	300
長期借入金の返済による支出	△2,290	△3,082
自己株式の取得による支出	△1	△0
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△1,075	△1,225
配当金の支払額	△2,380	△2,971
財務活動によるキャッシュ・フロー	△5,748	△6,979
現金及び現金同等物に係る換算差額	-	-
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△13,172	△13,797
現金及び現金同等物の期首残高	52,301	57,038
現金及び現金同等物の中間期末残高	39,129	43,241

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当中間連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前中間純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間(自 2024年6月1日 至 2024年11月30日)

当社グループは医薬品・化粧品等の小売業という単一のセグメントであるため、記載を省略しております。

II 当中間連結会計期間(自 2025年6月1日 至 2025年11月30日)

当社グループは医薬品・化粧品等の小売業という単一のセグメントであるため、記載を省略しております。

3. 補足情報

商品区分別売上状況 (単位：百万円、%)

区分	前中間連結会計期間 (自 2024年6月1日 至 2024年11月30日)		当中間連結会計期間 (自 2025年6月1日 至 2025年11月30日)		(参考) 前期 (自 2024年6月1日 至 2025年5月31日)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
医薬品	71,251	14.1	71,762	13.4	140,639	13.9
化粧品	47,128	9.3	48,109	8.9	93,107	9.2
雑貨	76,624	15.2	75,751	14.1	150,996	14.9
一般食品	307,193	60.7	337,393	62.8	619,082	61.2
その他	3,739	0.7	4,157	0.8	7,565	0.8
計	505,936	100.0	537,175	100.0	1,011,390	100.0

地域別売上状況

地 域	2025年11月末 店舗数(店)	売上高(百万円)	前年同期比(%)
関 東 地 区	186 (7)	52,580	118.9
中 部 地 区	188 (10)	51,664	114.1
関 西 地 区	232 (5)	73,551	104.7
中 国 地 区	224 (1)	74,932	105.4
四 国 地 区	155 (4)	50,808	103.6
九 州 地 区	655 (4)	233,637	103.4
合 計	1,640 (31)	537,175	106.2

- (注) 1. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。
 2. 店舗数欄の()内の数値は、前連結会計年度末に対する増減数であります。